

HILTI

PMA 31-G

日本語



1 文書について




1.1 本書について

- ご使用前に本書をすべてお読みください。このことは、安全な作業と問題のない取扱いのための前提条件となります。
- 本書および製品に記載されている安全上の注意と警告表示に注意してください。
- 取扱説明書は常に製品とともに保管し、他の人が使用する場合には、製品と取扱説明書を一緒にお渡しください。

1.2 記号の説明



1.2.1 警告表示

警告表示は製品の取扱いにおける危険について警告するものです。記号と組み合わせて以下の注意喚起語が使用されています：

	危険！ この表記は、重傷あるいは死亡事故につながる危険性がある場合に注意を促すために使われます。
	警告事項！ この表記は、重傷あるいは死亡事故につながる可能性がある場合に注意を促すために使われます。
	注意！ この表記は、軽傷あるいは物財の損傷が発生する可能性がある場合に使われます。





1.2.2 本書の記号

本書では、以下の記号が使用されています：

	使用前に取扱説明書をお読みください
	本製品を効率良く取り扱うための注意事項や役に立つ情報

1.2.3 図中の記号

図中では以下の記号が使用されています：

	この数字は本取扱説明書冒頭にある該当図を示しています。
	付番は図中の作業手順の順序に対応していて、本文の作業手順とは一致しない場合があります。
	概要図には項目番号が付されていて、製品概要セクションの凡例の番号に対応しています。
	この記号は、製品の取扱いの際に特に注意が必要なことを示しています。

1.3 製品情報

Hilti の製品はプロ仕様で製作されており、本体の使用、保守、修理を行うのは、認定を受けトレーニングされた人のみに限ります。これらの人は、遭遇し得る危険に関する情報を入手していなければなりません。製品およびアクセサリの使用法を知らない者による誤使用、あるいは規定外の使用は危険です。機種名および製造番号は銘板に表示されています。

- ▶ 製造番号を以下の表に書き写しておいてください。ヒルティ代理店やサービスセンターへお問い合わせの際には、製品データが必要になります。

製品データ

マルチラインレーザー	PMA 31G
製品世代	02
製造番号：	

2 安全

2.1 一般的な安全対策

- ▶ ご使用前に本体を点検してください。損傷している場合は、Hilti サービスセンターに本体の修理を依頼してください。
- ▶ 安全機構を無効にしたり、注意事項や警告事項のステッカーをはがしたりしないでください。

- ▶ 本体を高いところから落下させた場合は、正しく機能するか検査する必要があります。
- ▶ 測定が不正確になるのを防ぐため、受光部は常にきれいにしておいてください。
- ▶ 本体は慎重に取り扱ってください。
- ▶ 本体はケースに入れたり保管する前に乾燥させてください。

2.2 電気に関する安全注意事項

- ▶ 電池は子供の手の届かないところに置いてください。
- ▶ 電池を過熱させたり、火気にさらさないでください。電池が破裂し、有毒物質が発生する恐れがあります。
- ▶ 電池を充電しないでください。
- ▶ 電池を本体にはんだ付けしないでください。
- ▶ 電池を短絡により放電させないでください。電池が過熱して火ぶくれの原因となることがあります。
- ▶ 電池を分解したり、過度な機械的な力を加えたりしないでください。

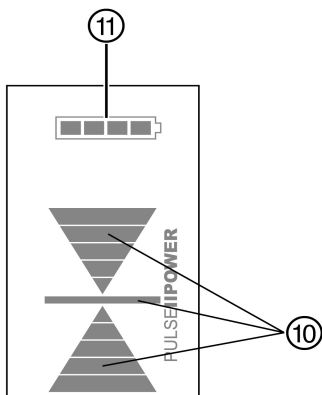
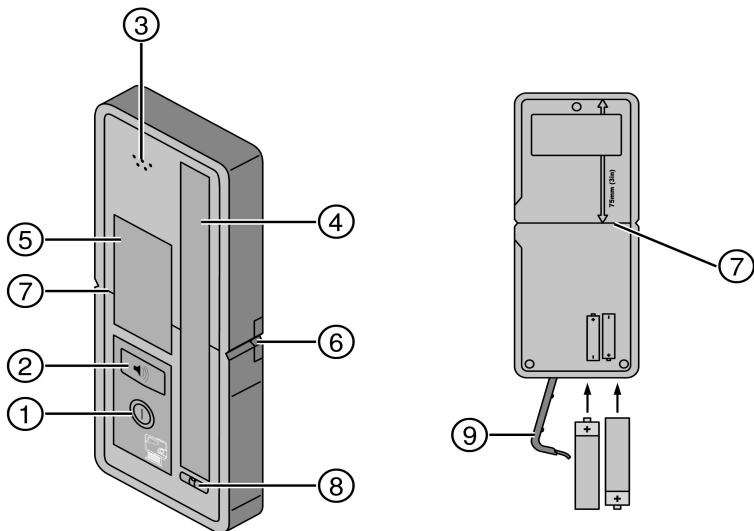
2.3 電磁波適合性

本体は厳しい規則に適合するように設計されていますが、**Hilti** としては強い電磁波の照射により障害を受けて誤作動が発生する可能性を完全に排除することはできません。このような状況あるいはその他の理由による誤作動が疑われる場合は、読取り値が惑わされていないかチェックしてください。また**Hilti** としては、本体が他の装置（航空機の航法システムなど）に影響を及ぼす可能性も完全に排除することはできません。

警告事項！ 本装置は、EN 55011 においてクラス A とされる装置です。本装置は、住宅地域において無線障害の原因となる可能性があります。そのような場合には、事業者は必要な処置を講じるように求められることがあります。

3 製品の説明

3.1 PMA 31-G 受光器



- | | |
|--------------|--------------|
| ① ON/OFF ボタン | ⑦ センター表示 |
| ② シグナル音ボタン | ⑧ 水準器 |
| ③ シグナル音スピーカー | ⑨ 電池カバー |
| ④ 受光部 | ⑩ レーザー受光位置表示 |
| ⑤ 表示ディスプレイ | ⑪ 電池寿命表示 |
| ⑥ マーキング用切込み | |

3.2 正しい使用

本製品は、PM 2-LG およびPM 40-MG ラインレーザーのレーザービームを探知するためのものです。本体およびアクセサリを使用法を知らない者による誤使用、あるいは規定外の使用は危険です。本体の加工や改造は絶対に行わないでください。

取扱説明書に記述されている使用、手入れ、保守に関する事項に留意してご使用ください。周囲状況を考慮してください。火災や爆発の恐れがあるような状況では、本体を使用しないでください。

3.3 本体標準セット構成

受光器：1 個
 取扱説明書：1 冊
 電池：2 本
 製造証明書：1 冊

4 製品仕様

4.1 製品仕様

作動範囲	2 m ... 30 m
受光精度 (10 m)	±1 mm (± 0.4")
受光窓	120 mm (5")
ビームセンター表示位置 (本体上端から)	75 mm (3")
受光器自動オフ	レーザーを検知しない場合：30 分
寸法	160 mm X 67 mm X 27 mm (6.5" X 2.6" X 0.9")
重量 (電池を含む)	0.25 kg (0.6 lbs)
電源	単 3 アルカリ電池 2 本
作動温度	-20... +50 °C (-4...122°F)
保管温度	-30... +60 °C (-22...140°F)
保護等級	IP 56、IEC 529 準拠

5 ご使用方法

5.1 オン / オフ

- ▶ 本体をオン / オフするには、ON/OFF ボタンを押します。

5.2 受光器を使用した作業

- ▶ PMA 31 G 受光器は、最大で本体から 35 m (115 フィート) 離れて使用することができます。液晶表示とシグナル音によりレーザービームの受光位置が表示されます。

5.3 水平ビームを使用した作業

- ▶ PMA 31 G 受光器をレーザービームに対して垂直に保持し、受光窓でビームを受けます。



注意事項

受光窓がビーム面に対して垂直になっていないと、正しい測定が行われないことがあります。

5.4 鉛直ビームを使用した作業

1. 鉛直ビームが壁などの検知を行う面に対して垂直に照射されることを確認してください。



注意事項

鉛直ビームが壁などの検知面に対して垂直になっていないと、正しい測定が行われないことがあります。

2. ON/OFF ボタンでPMA 31 G 受光器をオンにします。
3. PMA 31 G 受光器をレーザービームに対して垂直に保持し、受光窓でビームを受けます。



注意事項

受光窓がビーム面に対して垂直になっていないと、正しい測定が行われないことがあります。

5.5 音量を設定する

- ▶ シグナル音量の調節ボタンにより希望の音量に設定します。

5.6 清掃および乾燥

- ▶ 表面から埃を除去してください。
- ▶ 表示ディスプレイや受光窓を指で触れないでください。
- ▶ 本体は必ず清潔な柔らかい布で清掃してください。必要に応じてアルコールまたは水で布を湿してください。
- ▶ 本体を保管する場合は、保管温度を確認してください。特に夏季あるいは冬季に車内で保管する場合は注意が必要です (-30 °C...+60 °C) (-22 °F...140 °F)。

5.7 ヒルティ校正サービス

各種の規則に従った信頼性を保証するためには、本体の定期点検をHilti 校正サービスに依頼されることをお勧めします。

Hilti 校正サービスはいつでもご利用いただけますが、少なくとも年に 1 回は校正サービスをご利用されることをお勧めします。

Hilti 校正サービスでは、本体が点検日の時点で、取扱説明書に記載されている製品仕様を満たしていることが証明されます。

本体が仕様範囲にない場合は、再調整します。

調整と点検の終了後調整済みステッカーを貼って、本体がメーカー仕様を満たしていることを証明書に記載します。

ISO 900X を取得した企業では、校正証明書が常に必要になります。

詳しくは、弊社営業担当またはHilti 代理店・販売店にお問い合わせください。

6 搬送および保管

6.1 搬送

- ▶ 搬送や送付の際は、本体をHilti の本体ケースか同等の梱包に入れてください。



注意事項

本体を送付する場合は、電池を絶縁するかあるいは本体から取り外す必要があります。

6.2 保管

- ▶ 本体が濡れた場合はケースに入れしないでください。
- ▶ 本体、本体ケース、アクセサリは清掃し、乾燥させる必要があります (最高 63 °C/145 °F の温度で)。
- ▶ 本体は完全に乾燥した状態で本体ケースに収納し、乾燥した場所で保管してください。
- ▶ 長期間保管した後や搬送後は、使用前に本製品の精度をチェックしてください。

6.3 バッテリー装置の搬送および保管

搬送



注意

搬送時の予期しない始動。 バッテリーが装着されていると、搬送時に本体が誤って作動して損傷する可能性があります。

- ▶ 本体は常にバッテリーを装着していない状態で搬送してください。

- ▶ バッテリーを取り外します。
- ▶ 本体とバッテリーは個別に梱包して搬送してください。
- ▶ バッテリーは決して梱包しない状態で搬送しないでください。
- ▶ 本体とバッテリーを長距離にわたって搬送した後は、使用前に損傷がないかチェックしてください。

保管上の注意事項




注意

故障したバッテリーによる予期しない損傷。 バッテリーから流れ出た液体で、本体に損傷を与える可能性があります。

- ▶ 本体は常にバッテリーを装着していない状態で保管してください。

- ▶ 本体とバッテリーは、できるだけ涼しくて乾燥した場所に保管してください。
- ▶ バッテリーを太陽の直射下、ラジエーターの上、窓際等で保管しないでください。
- ▶ 本体とバッテリーは、子供や権限のない人が手を触れることのないようにして保管してください。
- ▶ 本体とバッテリーを長期間にわたって保管した後は、使用前に損傷がないかチェックしてください。

7 廃棄

 Hilti 製品の大部分の部品はリサイクル可能です。リサイクル前にそれぞれの部品は分別して回収されなければなりません。多くの国でHiltiは、古い電動工具をリサイクルのために回収しています。詳細については弊社営業担当またはHilti 代理店・販売店にお尋ねください。



- ▶ 本体を一般ゴミとして廃棄してはなりません。

8 メーカー保証

- ▶ 保証条件に関するご質問は、最寄りのHilti 代理店・販売店までお問い合わせください。

9 適合宣言

この製品は適用される基準と標準規格に適合していることを保証します。本製品は、本製品用の製品とともに試験され、承認されました。

10 FCC 注意事項 (米国用) / IC 注意事項 (カナダ用)

本体は、FCC 規定の第 15 条、およびCAN ICES-3 (B)/NMB-3 (B) に適合しています。ご使用前に、以下の点につきご了承下さい。

1. 本体は有害な干渉を引き起こさないでしょう。
2. 本体は、予期せぬ操作を引き起こすような干渉も受信する可能性があります。



注意事項

Hilti からの明確な許可なしに本体の改造や変更を行うと、使用者が本体を操作する権利が制限されることがあります。



Hilti Corporation

LI-9494 Schaan

Tel.: +423/234 21 11

Fax: +423/234 29 65

www.hilti.com

Hilti = registered trademark of Hilti Corp., Schaan



20170331